

〔別紙1〕

## 随意契約理由書

件 名	塩屋ポンプ場 3 号汚水ポンプ改修工事
契約の相手方	クボタ環境エンジニアリング株式会社
根 拠 法 令	地方公営企業法施行令第 21 条の 13 第 1 項第 2 号に該当
<p>随意契約の理由</p> <p>今回改修工事を行う 3 号汚水ポンプは、中継ポンプ場である塩屋ポンプ場から垂水処理場へと汚水を送る設備であり、機能不全が発生した場合、市民生活に重大な影響を与えることになる。</p> <p>本改修工事は、長時間の運転により劣化したポンプ本体主要部品の取替を行うことにより、今後の安定的な運転を図るものである。</p> <p>本改修工事は、当該設備の製造会社しか知りえない技術資料及び汚水ポンプ設備としての機能を発揮させるための総合的な調整・整備のノウハウを有している必要があるため、当該機器の製造会社である久保田鉄工株式会社（現：株式会社クボタ）よりポンプの修繕及びメンテナンスについて業務移管受けている上記業者しか履行することができない。</p> <p>以上の理由により、上記業者と随意契約を行うものである。</p>	
担 当 部 署	建設局西水環境センター施設課施設係（電話番号 752-5017）